

日刊岩城新聞

福島縣石城郡平町糸屋町十四
印 刷 所 福島縣石城郡平町糸屋町十四
發 行 所 異常時報社
一部金武錢一ヶ月金銀出資
毎日刊(日曜休刊)休刊

鑑業税滞納額

石城郡内の各炭礦會社及個人より
客體中平稅務署に納付すべき
ものがあるからこの方の賣上
上げはその實質に於て歲末賣出
しを凌ぐ事萬々の筈と觀られて
ある。

の先いつになつて雨を見られや
苦であつた鑑業税總額二萬七千
二百六十圓六十六錢中今日まで納
付済のもの二萬千二百六十一圓
で尙ほ未納約七千圓以上に上つ
てゐるが右は何れも個人經營の
小額納稅者なるためこれが整理
は時節納蓋し容易ならぬものあ
るべしとの見込みで當局では一方
ならず苦心の態である。

の先いつになつて雨を見られや
うと長大息を漏らしてゐる始末
水不足は刻下致命的な寒心事
である。

手くすねひいて待つ

いよいよ、あす一日で舊の正月元
日である。新の歲末よりも慌しき
この節季師走に直面して掉尾
の一大活躍を企劃された各商店
の歲末賣出しも早きは昨日限り
遅きも大体今日を以て打切りと
なつて宇宙を飛ぶ人の足さりに
はこの一兩日ならでは見られぬ
年瀬の慌しさは見ゆるものゝ
一面そぞろに逝く年のさびしさ
が時節柄一そぞろは深刻に看取さ
るものがあり、ねじり鉢巻と
鈴の音に強烈景氣をつけた既往
一週間の賣出しも景品がばかりに
豪勢なものがあつた割合には人
の出足をそぞろに見つけたものゝ
持不沙汰を感じたものゝ如くで
ある。而も各町内の比較をとら
れるが幸さのまけおしみからそ
の賣上高に至つては商賣上極秘
親類の取扱ひを受けてゐるが景
品をはじめとしてやれ看板だ旗
など賣出しに要する経費が約一
割五分内外はかかる計算になつ
てゐるから幾ら品物を測いたに
した處で平常二割の儲けあるも
のが五分の利益よりないといふ
勘定で決してはたで見る様にう
まい具合には行つてゐないらし
に亘つて雨らしい雨を見ゆる日
を巡轉し平町五丁目地内を進行

はせたので平署で取調中である

の先いつになつて雨を見られや
苦であつた鑑業税總額二萬七千
二百六十圓六十六錢中今日まで納
付済のもの二萬千二百六十一圓
で尙ほ未納約七千圓以上に上つ
てゐるが右は何れも個人經營の
小額納稅者なるためこれが整理
は時節納蓋し容易ならぬものあ
るべしとの見込みで當局では一方
ならず苦心の態である。

の先いつになつて雨を見られや
うと長大息を漏らしてゐる始末
水不足は刻下致命的な寒心事
である。

舊二日の大賣出し

副業獎勵施設

石城郡農會では六日開催の總會

において養豚の改良獎勵に資す
るため農會に於て種豚の證明書

を下附する件及養鶏獎勵のため
を下附する件を下附する件を

養鶏上必要な三德員からを一助

を下附する件を下附する件を

養鶏上必要な三徳員からを一助

を下附する件を下附する

